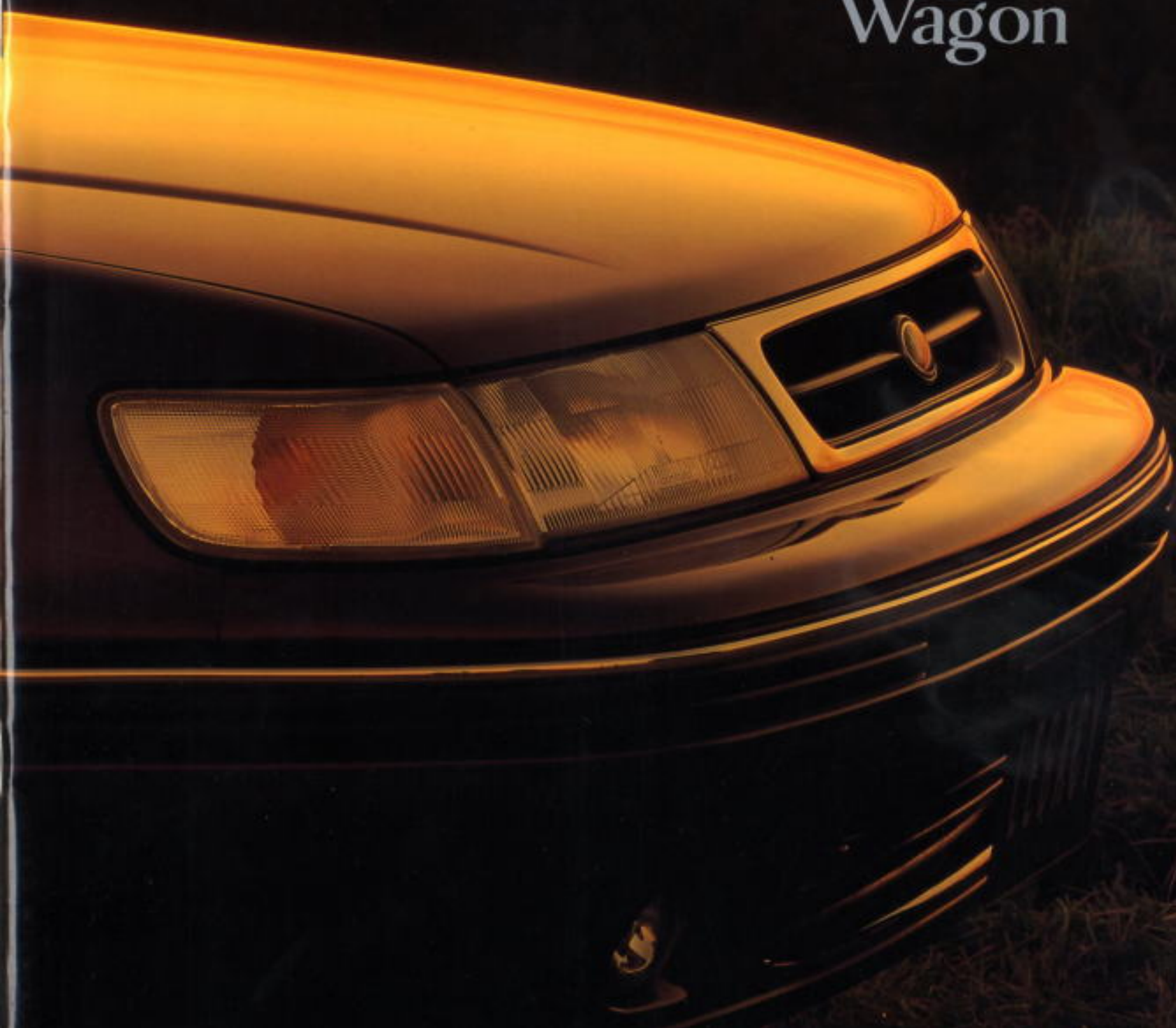


LEGACY

Touring
Wagon



SUBARU.

人がクルマに求めるものとはいったい何だろうか。
性別、年齢、経歴、家族構成も含めた環境。そして嗜好。
その人の成り立ちによってさまざまな要求があり、好みがある。
スタイル、走り、居住性、安全性、あるいはステイタス。
私は、私という価値基準の中で妥協を許さず、
その欲求すべてを満足させてくれるクルマを求め、
そしてツーリングワゴンを見いだした。

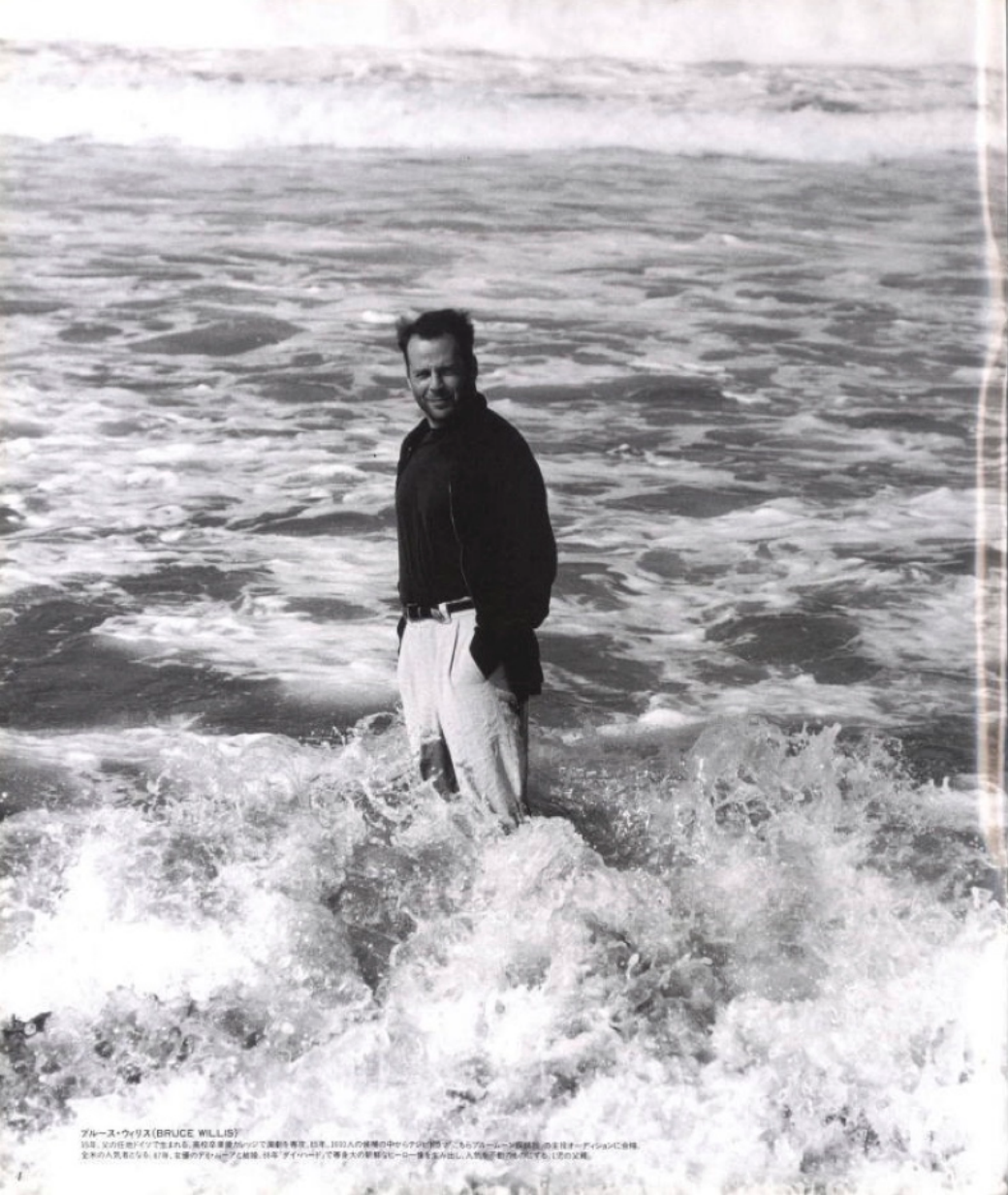
気品に満ちたフォルムと格調高いインテリア。
大いなる安心感に包まれながら、
はるか目的地まで思うままに駆けることのできる
比類なきパフォーマンス。
追越するものがないそれらのハードウェアをすべて車中におさめた時、
私はかつてない充足をおぼえていた。

ツーリングワゴンを余すことなく使いこなすことのできる自由なライフスタイル。
そして、ツーリングワゴンの優れたハードウェアを
自在に駆使することのできる私という存在。
それはそのまま、いまの生活の充実を示すものであり、
より成熟していく私自身をあらわすものだから。
いま私は、ツーリングワゴンと暮らしている。

New Legacy Touring Wagon



いま私は、ツーリングワゴンと暮らしている。



ブルース・ウィリス(BRUCE WILLIS)

35歳、父の伝説で生まれた。高校卒業後、映画界で活躍。1989年、1000人の俳優の中から「ジョン・ダーク」のブルース・ウィリスが選ばれた。その後も「ブレイク・ジョーンズ」で全米の人気者となり、1997年、女優のデビッド・ヘンリーと結婚。1998年「ディパーテッド」で最大の俳優に輝き出した。人間性、才能、努力、すべてが、1人の父親。



生活に深みが出てきた。とでもいうのだろうか。
持て余し気味だった週末が豊かに過ごせるようになり、
その余裕がウィークデイをより快適なものに変えていった。
生活のベースも、過ごし方もそれほど変わったわけではない。
これまでと違うのは、ツーリングワゴンがそこにあるということだ。

パブリック、プライベート。フォーマル、カジュアル。
それぞれのシーンに、それぞれの私を語るスタイルがある。
仕事を終えたら、着がえて今夜はパーティへ。そして明日からはリゾートへ。
そんな、私のシーンすべてにすんなり似合うクルマなどあるはずがない。今まではそう考えていた。

豪華さを誇示するようなクルマや、やたらと性能を競うようなクルマは好きではない。
ブランドで買ったわけではないし、トレンドに乗ったわけでもない。
必要にして十分な性能と装備。そんなところも気に入っている。
そのあり方はとても私に似ているからだ。

ツーリング ブルース。レガシイ

力は誇示するよりも
内に秘めておいた方がいい。



GT

2.0i BOXER 4cyl 16valve TURBO 200ps(E-4AT/5MT) 4WD

Total Length: 4630mm

Total Width: 1830mm

Total Height: 1530mm

Total Weight: 1735kg(E-4AT/1675kg(5MT))

Engine Type: EJ20-Turbo BOXER 4cyl 16valve with Intercooler Turbo

Engine Displacement: 2000cc

Maximum Power: 200ps/6000rpm

Maximum Torque: 26.5kgm/3600rpm

成熟という言葉の意味を
ようやく理解した。

VZ

2.0i BOXER 4cam 160ps(E-4AT) 100ps(5MT) 4WD

Total Length 4620mm

Total Width 1680mm

Total Height 1500mm

Total Weight 1645kg(E-4AT), 1625kg(5MT)

Engine Type EA20-BOXER 4cam 1600cc

Engine Displacement 1600cc

Maximum Power 140ps/5500rpm(E-4AT), 100ps/4000rpm(5MT)

Maximum Torque 18.0kgm/3000rpm(E-4AT), 17.0kgm/3200rpm(5MT)



大人になるということは、
より自分に素直になることかもしれない。



Ti type S

1.8i BOXER 160ps(5-4AT, 5MT)4WD

Total Length: 4620mm

Total Width: 1800mm

Total Height: 1500mm

Total Weight: 1815kg(4AT, 1915kg(5MT))

Engine Type: E18 1800cc Boxer

Engine Displacement: 1800cc

Maximum Power: 110ps/6000rpm

Maximum Torque: 16.2kgm/3200rpm

PHOTO: T. Ippa & インディゴブルー・マフリン



私の意志が、あらゆる操作系を通じて
クルマへとフィードバックされる。

GT
Instrument Panel

本車シート、フルードコントロールはメーカーオプション。

13



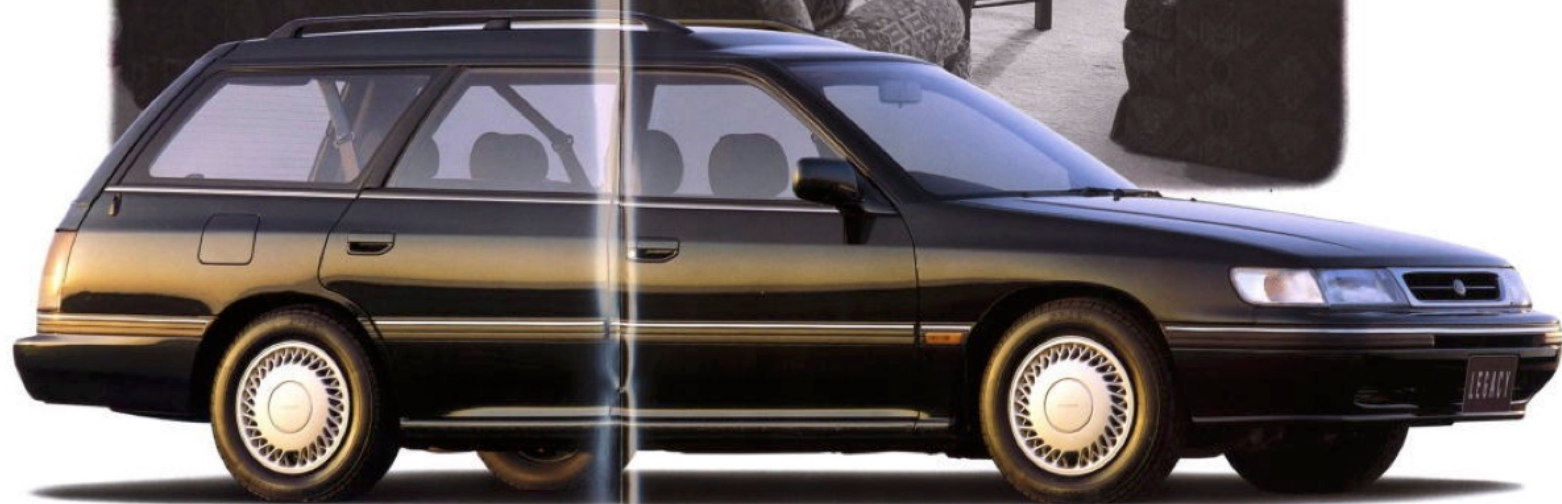
深い走りの触感が、
なめらかに体にインフォメーションされる。

GT
Interior

本革シートはメーカー標準オプション

15

守るものが増えるたびに
人は強くなれるようだ。



Brighton

2.0i BOXER Revolve 12Spe(4AT) 4WD

Total Length: 4920mm

Total Width: 1830mm

Total Height: 1500mm

Total Weight: 1625kg

Engine Type: 6.20i BOXER Revolve

Engine Displacement: 1994cc

Maximum Power: 121ps/5500rpm

Maximum Torque: 17.8kg-m/4500rpm



広く豊かな空間が、
安らぎとゆとりを語りかける。

Brighton
Interior

KENWOODオーディオシステムはメーカーオプション。安全ベルトは標準装備。

19

THE GRAND TOURING

たとえば、バケーション。

満ち足りて週末を過ごすための荷物でカーゴルームを一杯にして、
可能な限りのペースではるか目的地を目指す。

そんなシチュエーションがこのクルマにはもっとも似つかわしい。

けれど、ツーリングワゴンのグランドツーリングは、
必ずしも速度や距離、時間の長さを問題にはしない。

目的地はどこでもいい。

大いなる信頼感に抱かれ、自らの思うままにそのパワーを、
ハンドリングを楽しむ。

ツーリングワゴンで新たな距離を刻むということ。

それは、私にとって自分が自由であることを確認する作業なのだから。

グランドツーリング。

ただ目的地に辿り着くことを目指す「ドライブ」ではなく、
街を、ハイウェイを、ワインディングを走る過程そのものを楽しむこと。

スバルはこの走る過程にこそ、クルマの本質的な魅力を見いだすべきだと考えます。

ドライバーの意志に忠実なハンドリング、パワー。

軽快でありながら、重厚な味わいのある乗り心地。

そして、広く安心感のある居住空間と

夢をふくらませるスペース、カーゴルーム。

さらには、スバル伝統のアクティブセーフティ

＝積極安全思想を象徴する4WDシステム、高剛性ボディ。

ツーリングワゴンのすべては長時間、長距離をより速く、

天候や路面状況に左右されず、より安全に快適に走ることのできるクルマ。

すなわち“グランドツーリング”を目指して開発されました。

雨や悪路といった過酷な条件を走る時、

ツーリングワゴンの走りはいっそう輝きをまします。





PHOTO: ST デザインスタジオ

THE TOURING WAGON CONCEPT

はるかな目的地まで、より速く、より快適に、より安全に。
愉快なドライビングアジャヤーとともに駆け抜ける能力。
そして、スタイリッシュなボディに抑えられた居住性と豊かなユーティリティ。
かつて、名だたるGTカーに求められた条件をすべて満たし、
そのハードウェアをワゴンというもっとも今日的なフォルムで包み込んだ時、
新しい時代のグランドツーリングカーが生まれた。
その能力を余すところなく使いこなすことを考えるなら、
さらに自分を磨く必要がありそうだ。

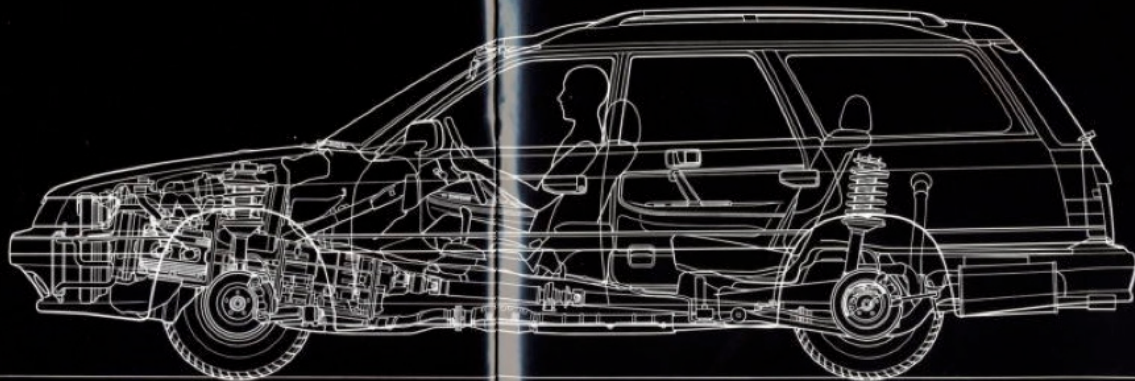


ILLUSTRATION
アール・グレン・バーンズ (EAGLE)
人物モデルサイズは180cm

BOXER ENGINE

ツーリングワゴンのパワーユニットには、数値以上にドライ
イバーと交信する上質なフィールが要求される。優れた
吸排気効率と高いエンジン剛性、そして高回転までス
ムーズさを失わない回転バランスのよき、水平対向エ
ンジンならではの質實を損うことなく、走りを単なる
移動に終わらせない、新たな走りの感動が生まれた。

FULL TIME 4WD SYSTEM + ABS

ツーリングワゴンのドライブレインには、運動性と安定
性の高次元なバランスが要求される。きわめてバラ
ンスの高いBOXER+4WDの駆動システムが生み出す
圧倒的なスタビリティ、そして、4チャンネルABSの高度
な制動力。すべてが4WDであることを前提にしたメカ
ニズムが、走りへの絶対的な信頼感を生み出す。

SUSPENSION & BODY

ツーリングワゴンの骨格には、速しさとしなやかさの両
立が要求される。ボディ剛性をも含んだ胴回り全体の
高い剛性が、あらゆる速度域でドライバーに絶大な信
頼感をもたらす。しなやかなハンドリングと確かな制動
力、そして重厚感あふれる乗り心地は、ワゴンの領域
を超えスポーツカーに、サルーンに肉薄する。

INTERIOR & EXTERIOR

ツーリングワゴンのインテリア、エクステリアには、フォル
ム、ディテール、さらに手触りまで、十分に吟味された理
かきとクオリティが要求される。それらの集合から生ま
れた快適な移動環境は、ツーリングワゴンだけにあた
えられた質沢かもしれない。

乗車・走行中の両方では、常に満ち足りた、なごみあふれる環境を演出する
わが家。これからのクルマは、これだけの環境を演出する。それは、その環境を
演出する。それは、その環境を演出する。それは、その環境を演出する。
それは、その環境を演出する。それは、その環境を演出する。それは、その環境を演出する。

TOURING STABILITY

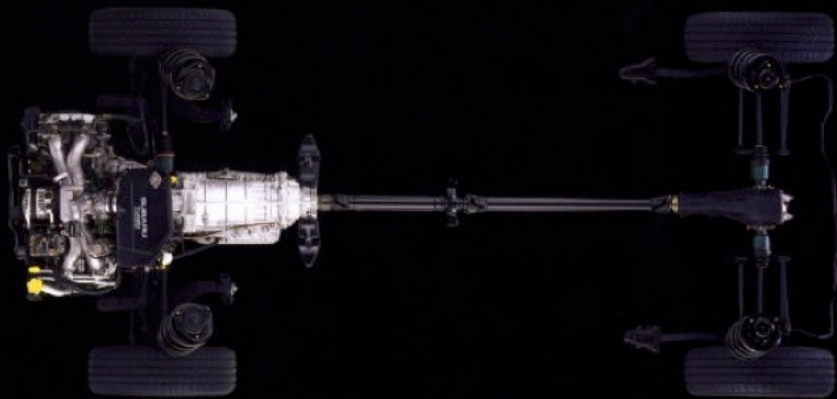
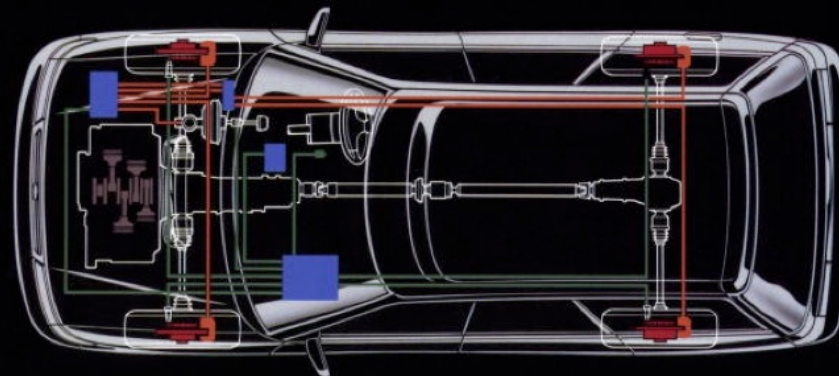


PHOTO: 左右対称4WDシステム(GT)



● 駆動系統
● 電子制御系統
ILLUST: 4センサー4チャンネル制御方式ABSシステム図

ツーリングワゴンのドライブレインには、運動性と安定性の高次元なバランスが要求される。きわめてバランスの高いBOXER+4WDの駆動システムが生み出す圧倒的なスタビリティ。そして、4チャンネルABSの高度な制動力。すべてが4WDであることを前提にしたメカニズムが、走りへの絶対的な信頼感を生み出す。

高性能をより安全に発揮するための

「アクティブ・セイフティ」。

スバルの積極安全思想が生んだ、

高完成度4WDテクノロジー。

エンジンパワーを4つの車輪に分散して路面に伝える4WDは、タイヤのグリップ力に余裕が生まれ、あらゆる路面状態や走行状況で、走りの安定感を徹底的にめざす。そのアドバンテージは、エンジンにパワーがあればあるほど、そして走行状況が過酷になればなるほどいっ

そう威力を発揮します。ツーリングワゴンの駆動システムがすべて4WDであるのは、こうした理由があるからです。また、メカニズムの前でも、ツーリングワゴンに採用4WDシステムを長く手がけてきたスバルならではの高い完成度

を誇ります。左右対称構造で軽量コンパクトなBOXERエンジンを縦置きに搭載。そこから、ミッション・トランスフ

アーム・プロペラシャフト・リヤデフまで、パワートレインす

べてを一直線に、しかも左右対称にバランスよく配置。こ

のまったく無難のない効率的なレイアウトが、シンプルな

構造で軽量、しかもロスが少なげな耐腐食性にもすぐれた4WD

システムの実現を可能にしました。さらに、絶妙な脚回

りのセッティングやトルク配分などの設定により、4WDの高度な

ポテンシャルを安定性だけでなく、思いのままにコー

ナリングを楽しむも高度なハンドリングにも生かしていま

す。さらに、この4WDシステムとのマッチングを重視した4

センサー4チャンネル制御方式という高度なABS(4輪アンチ

ロックブレーキシステム)も採用。急制動時の制動安定性と

スタビリティを確保する。4輪アンチロックブレーキシステム

は、4輪への駆動力配分をつねに最適にコントロール。

電子制御フルタイム4WD(アクティブトルクスプリット4WD)

電子制御フルタイム4WDは、4WDの高度な安心感を

より多くの方に味わっていただくために、スバルが世界に

先駆けて開発した、スポーツでセイフティなオートマ

チック専用4WDシステムです。4輪がただ単に駆動力を発

揮するだけでなく、コンピューターが車速、スロットル開

度、前後輪の回転差、ミッションのセレクトレバーポジ

ションなどからの入力信号により、走行状況や路面状態を

的確に判断、E-4AT後部のMP-T(マルチプレット

ランスファ)を油圧作動、前後輪への駆動力伝達を

リアルタイムで制御。急発進、急減速、タイヤコーナ

ーナリングからの加速、前後輪のスリップ、ねかみからの

脱出など、それぞれの状況にもともまれい駆動力を

確保します。もちろん、そのすべてが自動的に実行される

ため、特別な操作はいっさい不要。ドライバーがステアリン

グとアクセルワークのみに専念しているだけで、4WDの

ポテンシャルを最大限に発揮することができる最も進歩

的なフルタイム4WDシステムです。(AT・4WD)

スポーツドライブを楽しむ

マニュアル派のための4WDシステム。

ビスカスLSD付センターデフ方式フルタイム4WD

マニュアルミッション車に採用されているツーリングワ

ゴンのもうひとつの4WDシステムが、ビスカスLSD付セン

ターデフ方式のフルタイム4WD。電子制御フルタイム4WD

方式に匹敵する高度な走りや、マニュアルミッションで

味わうために最適なメカニズムとして開発されたフルタイム

4WDシステムです。通常は、トランスミッション内組み込

まれたセンターデフアレンシヤルによって、エンジンの駆

動力を50:50の比率で前後輪に配分します。前後輪に同

回転差が生じた場合、センターデフアレンシヤルが回転差

を吸収。さらに、ビスカスLSD(リフト・スリップ・デフ

アレンシヤル)が、自動的駆動力を前後輪の回転の大きい

方から小さい方へ伝達。どんな走行状況や路面状態でも

駆動力を無駄なく配分し、常に高い走行安定性をもた

れます。センターデフアレンシヤルには、シンプルで信頼

性の高いベベルギヤ方式を採用。シンプル、コンパクト

で信頼性が高くしかもドライバーの特別な操作を必要

としないこのシステムは、まさにシフトワークを駆使してス

ポーツな走りを楽しむ、マニュアル派のドライバーによさ

しいフルタイム4WDです。(MSMT・4WD)



ILLUST: ビスカスLSD付センターデフ

あらゆる状況で、

GTの圧倒的パワーを確実に路面に伝達する。

リヤ・ビスカスLSD(リフト・スリップ・デフアレンシヤル)

200psものハイパワーになる、滑りやすい路面状況では

4WDでも駆動力をもらえてしまう場合があります。リヤ

ビスカスLSDは、ハイパワーをいかなる状況でも有効に

路面に伝達するために、後左右輪の駆動力配分を最も

適制制、滑りやすい路面でのパワーオン時や、エンジン

ブレーキ時の走行安定性を高めます。(MT)

簡単に操作で2WD・4WDの走りを選択。

プッシュボタン式セレクトレブ4WD

数ある4WDの中で最もシンプルで合理的な4WDメカ

ニズムとしてスバルが大切に育ててきたベリック4WD

システム。それがプッシュボタン式セレクトレブ4WDで

す。シフトノブ上面のセレクトスイッチを押すだけで、走行

中でも簡単に2WD・4WDを切り替えることができます。

しかも、走行状況や路面状態にあわせてマニュアル操

作することにより、前後輪が直結された4WD本来のきわ

めて高い走破能力を発揮します。(MSMT)

急ブレーキ時にも確かな制動安定性と

コントロール能力を確保。

4センサー4チャンネル制御方式

ABS(4輪アンチロックブレーキ)

意走の通り通り、曲がり、止まる能力をクルマが縮え、アク

シデントを未然に防ぐ。それがアクティブ・セイフティの基

本です。このスバルの積極安全思想が生んだツーリング

ワゴンのABSは、4センサー4チャンネル制御方式を採用

したハイメカニズム。急ブレーキや滑りやすい路面で

ブレーキを踏んだ時に起きるホイールロック、それによる

コントロール不能を未然に防ぎ、制動安定性とスタビ

リティを確保します。それぞれのホイールに

スピードセンサーと制動バルブを装着。ここからの情報

をコンピューターが検知し前後輪は左右独立して、後輪

は左右同時に制動(セレクトロー方式)します。このため、

4WDのマッチングに優れたための根拠へABS制御が

実現。あらゆる走行状況でドライバーに高いセイフティ

マージンを提供します。さらに、電子制御フルタイム4WD

では、ABS作動時に前後輪の制動力を割る、エンジンブ

レーキの影響を減少させる一方、ブレーキ作動時の駆

動力の回復を早めています。また、ABS作動時の制動

フौरリングを高めるキックアップ防止装置や、センサ

ーを腐や汚れから守る誤作動防止構造など細心の配慮

を行いました。(MSMT・4WD) (センサー4チャンネル制御方式)



PHOTO: ABSコンピューターユニット

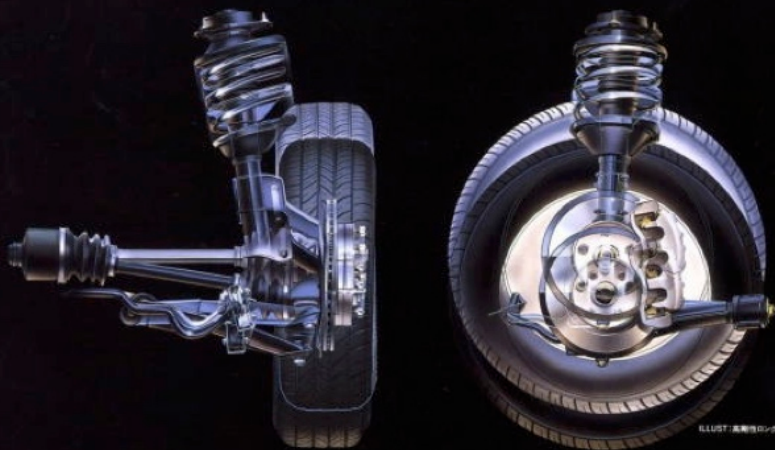


ILLUSTRATION: 高橋浩二 (Shigeaki Takahashi)

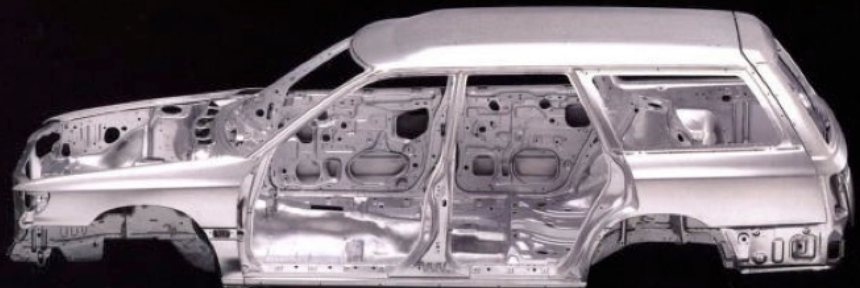


PHOTO: 風間信太郎

ターリングワゴンの性格には、逞しさとなややかな両立が要求される。
ボディ剛性をも含んだ脚回り全体の高い剛性が、
あらゆる速度域でドライバーに絶大な信頼感をもたらす。
しなやかなハンドリングと確かな制動力。
そして車内がふよふよと乗り心地は、ワゴンの領域を超えスポーツカーに、サルーンに肉薄する。

基本性能の徹底した熟成による
圧倒的な剛性感が、
数多のワゴンと一線を画する。
深い走りの味わいを生み出す

セダンと比較すると重いウエイト、高い重心、そして搭載量によって大きく変化するクワイル・バランス、それらワゴン独特の制約の中で、意志に忠実なハンドリングと重厚な乗り心地、そして搭載物の多さを問わないフラットな走行姿勢を実現するためには、セダン以上の徹底した熟成が必要である。この命題を実現するために、スバルが最も重視したのは「剛性」。ワゴン専用プラットフォームの開発は、もちろん、サスペンション、ステアリングシステム、ブレーキ、そして

でエンジンに至るまで徹底して剛性の確保にこだわりました。さらに、西ドイツのアウトバーンや北欧など、世界の道を入念に走り込んで検証、熟成を実施しました。乗るほどに愛着が生まれる高い信頼感と奥の深い走りの味わい。ツーリングワゴンの走りには、人とクルマを感動で結ぶ確かな技術が息づいています。

非剛性ロックスロープ・スラクションが生み出す、**ナチュラルな降傾斜**としながら安全に地盤スリップ操作を行うには、イキタースペースのリア応答性、高速走行時の力のかかる直進性、そして、しっかりと押したときのみ力がかかる、緩衝性、直交安定性、乗り心地の高次のパフォーマンスを求め、スバレーションは十分な実績をもつストラット方式を採用。高い制振性の確保にもちろん、たっぷりとしたスバレーション・フロア、適切なホームページの設定なども徹底して追求。ブランドではドライバーの意念に即応したリアへの操縦感覚を、9ヤは前後への意匠性により実現した乗り心地を実現しました。

操縦性を向上し、リアコントロールとハンドリングが

デュアル機能特性をさらに高める、新開発のデュアル・ローバンプが搭載される。高速通信時の安定性を増やるとともに、フランクな乗り心地を実現。コナークリーマーも一歩より高みから、0.7、0.5、0.1 (kg) の3段階の快適さをさらに高める先進のサスペンション。

EP-Sデュアルローバンプ付電子制御リアスプリングシステム
精密な電子制御のエアスプリングが、快適な乗り心地を実現。さらに、輪軸間距離にバンプ機能があり、乗員や搭載量にかかわらず、常に車外安定性を一定に保ち、優れた高速安定性も確保された。また、スライドモードで地上高を10cmアップさせた、ホイットローバンプ機能も採用し不整地走破能力を向上。車高を「High」にセットしても、80km/h以上を走ると自動的にノーマルの車高に戻り高速安定性を保つ。 (V2.0.0.0.0.0、Blingh.comより)

ドライバーの意志に忠実な操縦感覚を生み出す。

高剛性ステアリングシステム

ドライバーのステアリング操作に忠実に反応する、正確でドライバーの視覚感覚での、スティアリングシステムにも十分の剛性を確保。ダイナミックハンドリングを実現しました。パワーステアリングはエンジン回転数感応型を採用、低速では軽く、高速では適度な重さで安定したハンドリングを発揮します。さらにG.T.は、よりダイナミックな走りを実現したため、エンジン回転数に追加で車速も感知しアシスト量を適速に調節する車速感応型パワーステアリングを採用、よりスポーティなハンドリングが味わえます。いつもと様々な車動力を発揮する。

ハイパフォーマンスブレーキシステム

高強度ブレーキ性能こそ、安全の基本。レダは制動力も高い。踏み込むと十分に配重して大容量的ブレーキも力強く確保した。全車、フロントにベンチレーテッドディスクブレーキを装備し、リアにディスクブレーキ（ZE全車）、両性感を高めるタンデム倍力装置（ZE全車）をもつて装置。高い制動力を確保した。560kgのGTでは、純増ペダルでベンチレーテッドディスクと前後ダブルディスクを装備。環境係りに配慮した車輪のスラストグリップ・ブレーキパッド/ライニングをいちはやく採用し、他、前駆車では数少ないスバル伝統の空気圧監視システムが標準となっている。

* 1. 解いたところから α の値は $\frac{1}{2}$ であることが導かれます。



GTフロント GTリヤ

トップレベルの高剛性。

車載メッキ鋼板を多用した入念な防錆対策。

上質な走行性能をみだすロングライフボディ

ヨーロッパの超高速走行でも想定したヨーロッパのボディは、サイドシルなど主要部材の大断面化、部材結合部の強化などにより、トレスプレへの剛性を確保、ワゴンボディを越えたハンドリングと乗り心地を実現しました。さらに、サイドアームを採用するなど安全対策も万全です。また、合金化溶融メッキメッキ鋼板や合金電鍍メッキ鋼板を大群に採用し、主要全面にPVC（ポリ塩化ビニル）アダーコーティング、床下閉鎖部には防錆ワックスを塗布するなど、徹底的な防錆処理でボディのロングライフを実現しました。其れ兼え乗る心地、信頼感と美観が揃った、高品質なボディです。

Subaru Safety

スバルは安全を基本にクルマの走る歓びを創造します。

可視化により快適に、より安全に交通機関ばかりでなくドラッグストアといった店舗、その心地よさを感じて安心して消費する人はいれば、すべてが満たされて安全を確保し安心して暮らしたい。それはすべての人々の希望。その安全は、ファクトリーを実現にするアクティブセーフティ。そして顧客とのエクスペリエンスを創出した時に真真正正のダメージを最低限に抑えるパッシブセーフティです。スバルはパッシブセーフティにもその心をこめて、特にこのアクティブセーフティに平均の倍、時に2倍以上先行する走行安定性に優れたクルマの開発、さらに、世界に先駆けた乗用4駆システムへの導入と、安全クルマのコンセプトを、その開発思想の根柢として高度な安全性能を演出させてきた。ブリーディングエッジの高機能4駆システム、さらめて高強度4輪駆動4駆システムS-AWD(純正4輪駆動システム)と、様々なブレーキシステム、そして高剛性サスペンションボディ、傾斜防止に優れたVDC(横滑防止)に至るまで、すべてのクルマは、スバルのアクティブセーフティ思想に基づいて開発されてきた。

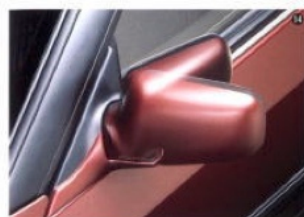
- ①ハイマウントストップランプ ②後席1点式ELRシートベルト
③アジャスタブルシートベルトアンカー ④ATシフトロックシステム
⑤サイドアビーム
●シートベルト未着用警報ランプ ●室内露光化対策
●ロールオーバーバルブ (転倒時の燃料漏れ防止機構)



TOURING COMFORT



ツーリングワゴンのエクステリアとインテリアには、フォルム、ディテール、さらに手触りまで、十分に吟味された確かなクオリティが要求される。それらの集合からなる快適な移動環境は、ツーリングワゴンだけにあたえられた贅沢かもしれない。



- ① プロジェクターフォグランプ
小型で大光量、広い範囲を照射し対向車への迷惑も少ないプロジェクターフォグランプ。雨や霧など悪天候時の視認性を高めます。(GT・Type S)
- ② ハイマウントストップランプ
電動リフトとスライダ機構を備えたハイマウントストップランプ。視認性を高めます。(GT・Type S)
- ③ 電動リフトとスライダ機構を備えたハイマウントストップランプ
電動リフトとスライダ機構を備えたハイマウントストップランプ。視認性を高めます。(GT・Type S)
- ④ ハイサポート電動パワーシート
サポート性にすぐれ、きめ細かく調整が可能。前後スライドおよびクランク機構、クッション前後・後端の高さ・傾斜角の調整機構を電装しました。(GT・Type S)
- ⑤ 本革巻スプリングカーセア
GT・VZエクス、VZ・Type Sは手になじむ本革巻スプリングを採用。GTはイタリアMOMO製のスポーツシートを採用。GT・Type Sはシフトノブ、ハンドブレーキレバーも本革巻です。
- ⑥ クルーズコントロール
スイッチ操作ひとつでアクセルから足を離しても一定速度を保ちます。長時間の高速走行がさらに快適です。(GT・VZエクス・VZ・Type S・Type S)
- ⑦ フルオートエアコンシステム
好みの温度をセットしておくだけで車内に快適に保ちます。外気温度センサーも採用し、寒暖地走行時に路面状況を予測することができます。
- ⑧ プッシュオープン式後席 (Right-hand drive only)
- ⑨ カップホルダー
- ⑩ 集中ドアロック
運転席から全ドアのロックが可能。(湿潤型) 車速が15 km/hになると自動的にロックする車速感応型も採用しました。(GT・VZエクス・VZ)
- ⑪ リモコンドアロック兼キーレスエントリー
キーを差し込まずにドアロックの操作ができる赤外線リモコンドアロック。暗証番号通りにドアハンドルをタッチすればキーがなくてもロックが解除できる暗証コード式キーレスエントリーを採用しました。(VZ・VZ)
- ⑫ スポットマップランプ (VZ・VZ)
- ⑬ タイマー付パワーウィンドウ
スイッチを押すだけで運転席の窓を開閉。イグニッションキーを切った後でも約30秒は操作の可能なタイマー付です。(VZ・VZ)
- ⑭ 電動格納式リモコンアシスター (湿潤型・VZ・VZ)
- ⑮ CDプレーヤー付高音質オーディオシステム
フロント2スピーカー、リヤに大型16cmフルレンジサブウーコン2スピーカーを採用した4スピーカーオーディオシステム。(湿潤型) さらに、100W・ハイパワーアンテナグラフィックイコライザーのセットデッキも装備 (VZ・VZ)。GTにはLCDプレーヤーも採用。
- ⑯ リヤセンターアームレスト (VZ・VZ)
- ⑰ ドアポケットダストキャッチャー
天棚のマップポケットに入るドアポケット (全車)。ドアを開けると足元を照らすステップランプも装備しました。(VZ・VZ・VZ・VZ・Type S・Type S)
- ⑱ フルフラットカーゴスペース
可倒式のリヤシートを倒すため、フルフラットのビッグなカーゴスペースが出現。長期・長距離にも十分なゆとりのある空間です。
- ⑲ 1/4分割可倒式リヤシート
乗る人の人数や荷物の量に応じてフレキシブルに使えます。
- ⑳ 巻き取り式トナカバー
カーゴルームのプライバシーを守ります。取付も簡単。荷物に合わせて使い方ができます。(湿潤型)
- ㉑ サブトラック
カーゴスペース下に小物やツール類をすっきり収納。リヤクォーター左右にもポケットを用意しました。



PHOTO:GT デービー・フィッシュ

GT

2.0l BOXER 4cyl16valve TURBO 4WD
E-4AT/5MT



PHOTO: ブランドマイカ/イラストレー・マダリグダレーン



VZ

2.0ℓ BOXER 4cam16valve 4WD
E=4AT/5MT ※エプソン・インジェクション搭載車もああります。



PHOTO エアサス機 ブラックマイカ



Brighton

2.0ℓ BOXER 16valve 4WD
E-4AT 全7モードシフト自動変速機



PHOTO: 三菱自動車工業株式会社



Ti type S

1.8ℓ BOXER 16valve 4WD
E-4AT/5MT



PHOTO: エンデュランス・メディア



Ti

1.8ℓ BOXER 16valve 4WD
E-4AT/5MT



PHOTO: フェラーリ・イタリア



Mi

1.8ℓ BOXER 16valve 4WD
E-4AT/5MT



PHOTO: エンデュランス・メディア



ACCESSORIES



オーディオシステム(PIONEER)



オーディオシステム(KENWOOD)



ステレオユニット(スーパーハイパス付)



ヘッドランプ(イエロー)



リアランプ(レッド/ハイマウントストップランプ付)



リアトランク(ブラック/ハイパス付)



カーペットマット(黒白2色)

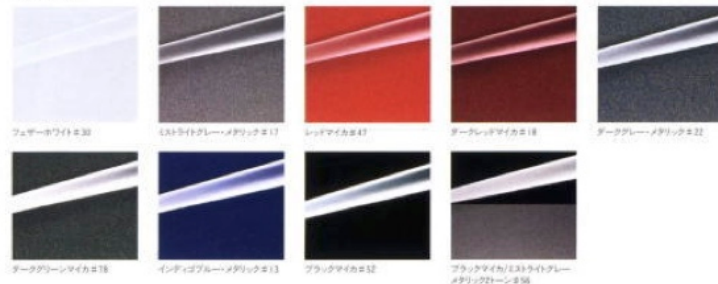


アルミホイール(ブラック/白)

掲載写真はイメージ写真です。実際の商品とは異なります。詳しくは各販売店にお問い合わせください。

BODY / INTERIOR COLOR

ボディカラー



フェザーホワイト #30

ミストライトグレー・メタリック #17

レッドマイカ #47

ダークレッドマイカ #18

ダークグレー・メタリック #22

ダークグリーンマイカ #78

インディゴブルー・メタリック #13

ブラックマイカ #52

ブラックマイカ/ミストライトグレー・メタリック #56

シート材質



プレミアムファブリック

ハイパスファブリック

カラーミックスファブリック

スモークグレー・ファブリック

チェックファブリック

フライトリット

ボディカラー/シート材質・内装色組み合わせ一覧

車種	GT	VZ エアサス	VZ	Brighton エアサス	Brighton	Ti type S	Ti	Mi
ボディカラー	フェザーホワイト #30	●	●	●	●	●	●	●
	ミストライトグレー・メタリック #17		●	●			●	●
	レッドマイカ #47	●				●		
	ダークレッドマイカ #18	●		●	●		●	
	ダークグレー・メタリック #22	●		●	●	●		
	ダークグリーンマイカ #78		●	●	●			
	インディゴブルー・メタリック #13	●	●	●	●	●	●	●
	ブラックマイカ #52	●	●	●		●		
	ブラックマイカ/ミストライトグレー・メタリック #56	●						
シート材質	プレミアムファブリック	ハイパスファブリック	ハイパスファブリック	カラーミックスファブリック	カラーミックスファブリック	スモークグレーファブリック	チェックファブリック	フライトリット
内装色	オフブラック	オフブラック	オフブラック	オフブラック	オフブラック	オフブラック	グレー	グレー

ボディカラーには4納車時の色が7色も22色あり、Tiは、納車時にオプションで4色から選べます。



2000cc 16V 4WD

